各　　位

平成 25 年 2 月 12 日

会社名　　クラスターテクノロジー株式会社
代表者名　代表取締役社長　安達　　稔
（ＪＡＳＤＡＱ・コード番号４２４０）
問合せ先　取締役管理本部長　成瀬俊彦
（ＴＥＬ　06－6726－2711）

平成 25 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年5月 14 日の決算発表時に公表しました平成 25 年 3 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

記

1.平成 25 年 3 月期（平成 24 年4月1日～平成 25 年3月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	1,150	70	72	67	1,180.43 円
今回修正予想（B）	967	4	7	3	67.91 円
増減額（B）－（A）	△182	△65	△65	△63	－
増　減　率　（%）	△15.9%	△93.5%	△89.7%	△94.2%	－
（ご参考)前期実績（平成 24 年３月期）	1,018	70	81	78	1,377.43 円

２．上記業績修正の理由

当社の主力事業であります、ナノ/マイクロ・テクノロジー関連事業におきまして、オプトエレクトロニクス業界への展開による機能素子受注は、一眼レフカメラ市場は順調に伸びていますが、コンパクトカメラ市場は減少し、全体として売上高が減少しました。但し、マクロ･テクノロジー関連事業はまずまずの受注状況であり、その他は、車載機器が大幅な売上増加となりましたものの、主力事業の落ち込みをカバーすることが出来ませんでした。全体売上は前回発表予想より 15.9%減少する見込みです。

尚、営業利益、経常利益、当期純利益は、表に記載の通り、当初予想と比べて、減少する見込みで、要因として、売上高減少に伴う稼働率低下による固定費割合の増加、製品構成変化によるものです。

来期にはナノ/マイクロ･テクノロジー関連事業にて新分野・新市場への売上増を図り、マクロ・テクノロジー関連事業では国内需要回復と海外展開による受注開拓を進めると同時に、新規事業投資が伴う中、尚一層の生産改革と販売管理費抑制に努力し、全社一丸となって取り組んでまいります。

（注意事項）

当業績見込みは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績は、今後の様々な要因の変化により、当業績見込みと乖離する可能性があります。

以上